

東亜建設工業はバンングラデシュ経済特区「Bangladesh Special Economic Zone (BSEZ)」内にて、トルコの大手家電メーカーであるArceelik A. S. 社のバンングラデシュ子会社であるSinger Bangladesh社より受注した家電製造工場 (Package-2) の建設工事を2023年3月から24年12月までの約2年間にわたり遂行し、無事完了した。

敷地面積約13万5000平方メートル、延べ床面積約8万平方メートルに及ぶ本プロジェクトは当社にとって初のバンングラデシュにおける建築工事であり、トルコ系企業との初の協業でもある。BSEZにおける初の入居企業工場

## 海外建設協会

# プロジェクト便り

◆バンングラデシュ

## シンガーバンングラデシュ家電工場建設工事 (Package-2)

### 東亜建設工業

## 設計面でも積極的に技術支援

として、バンングラデシュ政府と日本政府の官民連携による経済開発の象徴的なプロジェクトとして位置付けられていた。

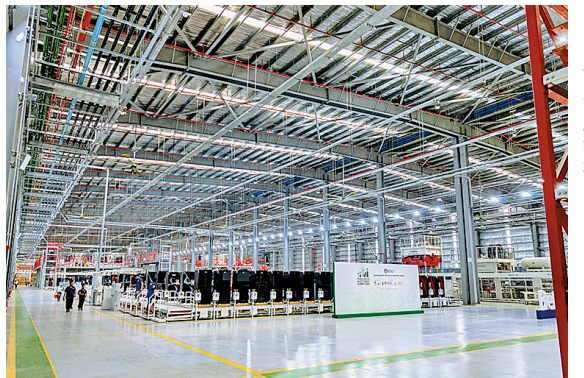


工事概要は製作工場棟 (S造 平屋床面積2万8000平方メートル) と倉庫棟 (S造平屋へ一部2階建て) 延べ床面積3万7000平方メートル、事務所棟 (RC造2階建て延べ床面積1万1000平方メートル) を含む、合計7棟の施設を敷地内に建設するものだった。設計段階から生産効率や物流動線を考慮した配置となっており、Singer社の製造ラインに最適化された施設群。家電製品の製造機械についてはSinger社の所掌であり、工期中の24年4月に冷蔵庫の商用生産・出荷を目標に工事が開始された。

設計はSinger社の所掌だったが、同社が契約完成したSinger家電工場

## 安全最優先に迅速な対応で政変乗り越える

冷蔵庫が製造されている製作工場棟



したバンングラデシュの現地設計事務所は国際プロジェクトの経験が乏しく、設計図書の完成度や生産設備との調整で多くの課題があり、施工時に多くの困難が生じた。日本の施工品質を維持するため当社は設計面でも技術支援を積極的に行い、設計変更や仕様不一致に関してSinger社と密にコミュニケーションを取り、迅速な意思決定を

清潔感と環境への調和を意識した受付



通じて対応し、品質と工程を両立することができた。また、特筆すべきは24年7月から8月にかけてバンングラデシュ国内で発生した政変による混乱だ。インターネットの遮断や外出禁止令の発令などこれまで経験したことのない事態に直面したが、私たちは現場および作業員・スタッフの安全確保を最優先に対応した。発注者であるSinger Bangladesh

desht社の協力のもと警備体制の強化や資材搬入の調整を迅速に実施し、工期への影響を最小限に抑えることに成功した。この困難を乗り越えた経験は、当社の海外事業における貴重な財産となり、今後のプロジェクト遂行においても大きな糧となると確信している。

さらに、環境配慮の観点からLEDゴールド認証の申請を進めており、省エネ設備や雨水利用システム、緑化計画などの持続可能な工場運営を目指した取り組みも評価されている。

本プロジェクトはバンングラデシュにおける外国企業の進出モデルとしても注目されており、当社にとってもバンングラデシュでの建築工事展開の重要な一歩となった。政変という予期せぬ困難を乗り越え、現地と協力しながら完工に至ったこの経験は、今後の国際プロジェクトにおける貴重な知見になると確信している。

(国際事業本部バンングラデシュ事務所・船橋裕貴)

